

渉外委員会

趣旨

- ①本法人の発展のため外部の組織に働きかけ、看護教育並びに看護専門職としての充実・発展に必要な国の制度や法令、文教行政や予算、高大連携についての確かな情報収集と分析・整理
- ②文部科学省、厚生労働省関係、日本学術会議をはじめ、日本看護系大学協議会、日本私立大学協会、日本私立学校振興・共済事業団、中央教育審議会、大学設置・学校法人審議会等諸機関の活動状況の把握をし、必要な提携・協力及び支援活動を企画・実施
- ③啓発活動のためのセミナーの実施
- ④上記①～③に関連する本法人の提言又は要望の案のとりまとめと理事会及び総会への報告

代表者及び委員会構成員（◎：代表者 ○担当理事）

- ◎河口 てる子（日本赤十字北海道看護大学）
- 小松 浩子（慶應義塾大学）

活動報告

- ①日本学術会議における分科会に参画し、看護学ならびに看護学教育に関する情報収集、課題の分析をすすめた。
- ②大学設置・学校法人審議会における専門職大学認可の動向に関する情報収集
- ③日本看護系大学協議会との合同基礎調査における協議事項の検討（大学運営・経営委員会とともに）
- ④日本看護系大学協議会と高度実践看護師のグランドデザイン委員会への参画

今後の課題

- ・関連諸機関の活動状況の把握をさらに進め、必要な提携・協力及び支援活動を企画・実施に移す。